

病床確保計画（確保病床に位置付けられた臨時の医療施設・入院待機施設の定員数を含む）

令和4年3月25日公表

都道府県名	病床確保計画（一般フェーズ）												病床確保計画（緊急フェーズ）（※1）											
	フェーズ1		フェーズ2		フェーズ3		フェーズ4		フェーズ5		フェーズ6		緊急フェーズⅠ		緊急フェーズⅡ		緊急フェーズⅢ							
	即応病床 （計画）数	うち重症者 向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け	即応病床 （計画）数	うち重症 者向け						
	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分	うち臨時の医 療施設等分						
01 北海道	1,207	9,685	1,338	87	1,653	102	2,133	134					1,207	9,685	2,325	134								
			0	0	0	0	0	0							192	0								
02 青森県	139	1,131	371	31	371	31	383	31					139	1,131	405	31								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
03 岩手県	86	574	203	29	301	31							86	574	402	33								
			0	0	0	0									0	0								
04 宮城県	360	2,772	211	15	237	18	275	20					360	2,772	521	55								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
05 秋田県	72	438	45	1	109	6	129	10					72	438	289	24								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
06 山形県	98	653	18	0	112	20	158	26					98	653	252	26	282	26						
			0	0	0	0	0	0							0	0	30	0						
07 福島県	138	1,000	592	29	668	40	751	47					138	1,000	835	49								
			0	0	0	0	8	0							8	0								
08 茨城県	170	1,343	300	30	410	30	500	40					170	1,343	877	80								
			21	0	21	0	21	0							61	0								
09 栃木県	339	2,070	360	22	538	32	638	46					339	2,070	638	46								
			0	0	100	0	100	0							100	0								
10 群馬県	367	2,856	231	13	370	21	508	27					367	2,856	577	37								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
11 埼玉県	425	4,250	500	50	900	90	1,300	130					425	4,250	2,206	239								
			0	0	0	0	0	0							130	0								
12 千葉県	400	4,000	992	78	1,776	128							400	4,000	1,868	179								
			0	0	232	0									232	0								
13 東京都（※3）	4,923	46,616	4,000	300	5,000	350	7,229	510					4,923	46,616	7,229	510								
			0	0	0	0	230	0							230	0								
14 神奈川県	1,800	12,000	1,000	100	1,300	130	1,700	160					1,800	12,000	2,500	270								
			39	0	78	0	109	0							180	0								
15 新潟県	191	1,523	376	50	456	99	577	112					191	1,523	664	112								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
16 富山県	80	532	111	12	230	14	481	36					80	532	571	36								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
17 石川県	40	257	172	32	254	33	308	37					40	257	410	37	494	41						
			0	0	0	0	0	0							0	0	0	0						
18 福井県	54	373	95	4	145	10	195	20					54	373	441	24								
			0	0	0	0	0	0							100	0								
19 山梨県	150	1,046	102	7	165	13	225	19					150	1,046	389	24								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
20 長野県	226	1,583	156	30	347	34	513	43					226	1,583	535	43	653	43						
			0	0	0	0	0	0							0	0	0	0						
21 岐阜県	384	2,861	323	53	465	55	718	59					384	2,861	934	59								
			0	0	0	0	0	0							40	0								
22 静岡県	680	5,500	410	40	512	56	616	59					680	5,500	616	59								
			0	0	0	0	0	0							0	0								
23 愛知県	530	8,330	1,141	134	1,666	172							530	8,330	1,888	183	2,534	230						
			0	0	0	0									0	0	429	0						
24 三重県	100	600	245	41	290	45	457	50					100	600	467	50	551	56						
			0	0	0	0	0	0							10	0	10	0						
25 滋賀県	90	750	168	30	241	44	321	49					90	750	503	52								
			0	0	0	0	0	0							30	0								

都道府県名	病床確保計画（一般フェーズ）														病床確保計画（緊急フェーズ）※1														
	フェーズ1		フェーズ2		フェーズ3		フェーズ4		フェーズ5		フェーズ6		緊急フェーズⅠ		緊急フェーズⅡ		緊急フェーズⅢ												
	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け	移行基準	即応病床 (計画)数	うち重症者 向け						
26 京都府	679	5,990	725 30	152 0	入院者数、新規入院者数等の状況を見ながら、専門家の意見も踏まえて総合的に判断	924 110	171 0								679	5,990		924 110	171 0										
27 大阪府 (※4)	3,833	39,702	1,470 0	170 0	重症：およそ100人以上（フェーズ1の病床170床の60%） 軽症中等症：およそ780人以上（フェーズ1の病床数1,300床病床数の60%）	2,290 0	240 0	重症：およそ168人以上（フェーズ2の病床数240床の70%） 軽症中等症：およそ1,435人以上（フェーズ2の病床数2,050床の70%）	2,730 0	330 0		3,120 0	420 0	重症：およそ231人以上（フェーズ3の病床数330床の70%） 軽症中等症：およそ1,680人以上（フェーズ3の病床数2,400床の70%）	3,710 0	610 0	重症：およそ294人以上（フェーズ4の病床数420床の70%） 軽症中等症：およそ1,890人以上（フェーズ4の病床数2,700床の70%）	3,833	39,702		3,710 0	610 0	重症：およそ294人以上（フェーズ4の病床数420床の70%） 軽症中等症：およそ1,890人以上（フェーズ4の病床数2,700床の70%）						
28 兵庫県	1,088	7,897	300 0	30 0	新規陽性者1週間平均20人以上または病床利用率10%以上	600 0	60 0	新規陽性者1週間平均80人以上または病床利用率20%以上	1,000 0	100 0	新規陽性者1週間平均400人以上または病床利用率50%以上	1,200 0	120 0	感染状況等を踏まえ総合的に判断	1,088	7,897	感染状況等を踏まえ総合的に判断	1,529 0	142 0										
29 奈良県	227	1,734	0 0	0 0	今後の感染状況を踏まえて、決定 上り：病床利用率50%を1つの目安として、感染状況を踏まえて決定 下り：感染状況を踏まえて、今後検討	392 0	32 0	下り：感染状況を踏まえて、今後検討	516 0	34 0					227	1,734	感染者が増え、救急搬送の受入先が見つからないような状況が発生した時	516 0	34 0										
30 和歌山県	104	777	167 0	17 0	国内外の状況を総合的に判断	470 0	26 0	基準日（週当たり新規感染者数15人/10万人）等、総合的に判断	630 0	40 0					104	777	基準日（週当たり新規感染者数15人/10万人）等、総合的に判断	630 0	40 0										
31 鳥取県	47	325	144 0	19 0	入院患者数がフェーズ1の即応病床数の4割に達する日	239 0	30 0	入院患者数がフェーズ2の即応病床数の4割に達する日	350 5	47 0					47	325	感染状況を総合的に判断して対応	350 5	47 0										
32 島根県	45	450	132 0	5 0	入院患者総数が30人となった日若しくは重症者が3人となった日	163 0	10 0	入院患者総数が50人となった日	217 0	16 0	入院患者総数が100人となった日	267 0	25 0	入院患者総数が100人を超えフェーズ4に入ってもまだ、大規模なクラスターの発生等、患者の増加が見込まれ、総合的な観点から病床確保が必要と判断した日	45	450	入院患者総数が100人を超え一般フェーズ4に入ってもまだ、大規模なクラスターの発生等、患者の増加が見込まれ、総合的な観点から病床確保が必要と判断した日	371 0	28 0										
33 岡山県	307	1,893	207 0	27 0	直近1週間における新規感染者数が10万人当たり2.5人を超えたとき	400 0	37 0	稼働病床が100床を超えたとき	500 0	51 0	稼働病床が200床を超えたとき	554 0	68 0		307	1,893	稼働病床が200床を超えたとき	554 0	68 0										
34 広島県	111	903	340 0	32 0	新規感染者が継続的に発生	416 0	35 0	直近7日間の10万人当たり新規感染者数4人以上	517 0	39 0	直近7日間の10万人当たり新規感染者数15人以上	589 0	46 0		358	3,091	直近7日間の10万人当たり新規感染者数25人以上	820 56	58 0	直近7日間の10万人当たり新規感染者数50人以上	966 106	62 0							
35 山口県	206	1,400	136 0	8 0	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	223 0	12 0	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	443 0	23 0	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	595 0	47 0		206	1,400	陽性者数の増減状況等を総合的に判断	695 0	47 0										
36 徳島県	77	605	118 0	6 0	入院患者数が20人となった日	142 0	6 0	入院患者数が70人となった日	175 0	16 0	入院患者数が120人となった日	234 0	25 0	入院患者数が180人となった日	77	605	入院患者数が180人となった日	263 22	25 0										
37 香川県	111	867	152 0	17 0	入院患者がフェーズ1の病床数の3分の1を超える	191 0	21 0	入院患者がフェーズ2の病床数の2分の1を超える	266 0	30 0					111	867	入院患者がフェーズ3の病床数の2分の1を超える	291 20	30 0										
38 愛媛県	90	655	140 0	6 0	①週当たり新規陽性者数34人（2.5人/10万人）に到達した場合 ②入院患者数が一般フェーズ最大確保病床の10%（27人）に到達した場合 ※陽性者の増加傾向等の状況を踏まえ、総合的に判断する。	174 0	10 0	①週当たり新規陽性者数101人（7.5人/10万人）に到達した場合 ②入院患者数が一般フェーズ最大確保病床の20%（54人）に到達した場合 ※陽性者の増加傾向等の状況を踏まえ、総合的に判断する。	270 0	19 0					153	1,110	入院患者数が一般フェーズ最大確保病床の50%（135人）に到達した場合 ※陽性者の増加傾向等の状況を踏まえ、総合的に判断する。	323 10	26 0										
39 高知県	60	500	88 0	16 0	フェーズ1の病床数の10%が利用された段階	164 0	16 0	フェーズ2の病床数の20%が利用された段階	200 0	16 0	フェーズ3の病床数の35%が利用された段階	251 0	24 0	フェーズ4の病床数の45%が利用された段階	127	851	フェーズ5の病床数の60%が利用された段階	310 0	58 0										
40 福岡県	1,253	11,563	355 0	77 0	入院者数100人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	543 0	91 0	入院者数160人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	785 0	106 0	入院者数240人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	1,313 0	184 0	入院者数660人以上 ※入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。	1,253	11,563		1,626 0	206 0										
41 佐賀県	182	1,322	135 0	3 0	入院患者数が25人となったとき	219 0	8 0	入院患者数が50人となったとき	363 10	15 0	入院患者数が90人となったとき	548 50	42 0	入院患者数が130人となったとき	182	1,322	入院患者数が130人となったとき	572 50	48 0										
42 長崎県	137	983	82 0	21 0	即応病床の3分の1以上使用	148 0	21 0	即応病床の2分の1以上使用	285 0	21 0	二次医療圏ごとに確保する即応病床の2分の1以上使用	449 0	36 0		170	1,220	新規感染者数の7日間移動平均が33人を超えたとき	518 0	40 0	総合的に判断	570 0	40 0							
43 熊本県	300	2,337	575 0	49 0	以下のいずれかに該当した場合 ①即応病床利用率が25%を上回る状況が続く場合 ②その他、高齢者施設でのクラスター発生等により体制移行が必要となる場合	694 0	53 0								300	2,337	即応+準備病床利用率が60%を上回る状況が続く場合	803 0	68 0	即応+準備病床+緊急時確保病床利用率が70%を上回る状況が続く場合	830 0	68 0							
44 大分県	523	3,046	361 0	34 0	・重症者用病床利用率10%以上・病床利用率10%以上・感染経路不明者割合30%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	408 0	34 0	・重症者用病床利用率20%以上・病床利用率20%以上・感染経路不明者割合50%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	417 0	34 0	・重症者用病床利用率50%以上・病床利用率50%以上・感染経路不明者割合50%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	508 0	43 0		523	3,046	・重症者用病床利用率50%以上・病床利用率50%以上・感染経路不明者割合50%以上になったとき（他の各指標の状況を踏まえ、総合的に判断）	508 0	43 0										
45 宮崎県	221	1,724	235 0	12 0	新規感染者や入院患者の状況等を踏まえ、総合的に判断	289 0	15 0								221	1,724	新規感染者や入院患者の状況等を踏まえ、総合的に判断	356 0	15 0										
46 鹿児島県	199	1,679	45 0	1 0	フェーズ1の即応病床に対する3日間の病床利用率が30%以上に達した場合	292 0	6 0	フェーズ2の即応病床に対する3日間の病床利用率が40%以上に達した場合	426 0	11 0	フェーズ3の即応病床に対する3日間の病床利用率が50%以上に達した場合	563 0	33 0		251	2,119	フェーズ4の病床利用率が60%以上に達した場合	657 0	37 0	緊急フェーズ1の病床利用率が70%以上に達した場合	720 0	38 0							
47 沖縄県	262	1,656	125 0	24 0	入院患者が10人を超えたとき	185 0	29 0	入院患者が23人を超えたとき	279 0	42 0	入院患者が150人を超えたとき	462 0	69 0	入院患者が200人を超えたとき	809	6,744	入院患者が500人を超えたとき	774 0	89 0	入院患者が630人を超えたとき	859 0	92 0	入院患者が720人を超えたとき	920 0	97 0				
全国計 (※2)	23,111	200,751	病床確保計画 (一般フェーズ)		確保病床（計画）数	42,110		確保病床（計画）数 (うち臨時の医療施設等)	1,021		確保病床（計画）数 (うち重症者向け)	4,023		確保病床（計画）数 (うち臨時の医療施設等)	31,600	267,844	最大確保病床（計画） 数	46,499	最大確保病床（計画）数 (うち臨時の医療施設等)	2,127	最大確保病床（計画）数 (うち重症者向け)	4,364	最大確保病床（計画）数 (うち重症者向け)	0					

※1 病床確保計画（緊急フェーズ）は、感染者急増時の緊急的な患者対応方針に基づく計画を指す。

※2 「即応病床（計画）数」、「即応病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）」、「うち重症者向け即応病床（計画）数」、「うち重症者向け即応病床（計画）数（うち臨時の医療施設等）」の全国計については、各自治体の一般フェーズ・緊急フェーズにおける各最終フェーズにおける数を合計している。

※3 東京都の重症者向け病床数は東京都基準（人工呼吸器又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者用の病床）により集計したものであり、国基準（集中治療室（ICU）・ハイケアユニット（HCU）等での管理、人工呼吸器又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者用の病床）により集計した東京都の重症者向け病床数は一般フェーズにおける最終フェーズ及び緊急フェーズにおける最終フェーズにおいて1,468床となる（その場合、一般フェーズにおける最終フェーズの重症者向け確保病床数は全国合計で4,981床、緊急フェーズにおける最終フェーズの重症者向け確保病床数は全国合計で5,322床となる）。

※4 大阪府の重症者向け病床数は大阪府基準により集計したものである。